

## 松山市消防局 高度救助資機材（中央消防署高度救助隊配備）

### 画像探査機一型

瓦礫等の隙間に 8 メートルの首振りカメラを挿入し、内部の映像を確認しながら要救助者を検索します。また、SV チューブユニットと併せて使用することにより、見るに加えて音や声を聞く・酸素濃度や可燃性ガス等の環境測定・温度測定・空気の送気が、同時に可能となります。



### 画像探査機二型

画像探査機一型と同じ首振りカメラで、長さは 3 メートルです。付属の集音器を使用すると、瓦礫内部の音声も聴取可能です。



### 地中音響探査装置

倒壊した建物や瓦礫の下にいる生存者を、音で探知するための資機材です。瓦礫の下から発生する音や声は地上には聞こえにくいいため、高感度のセンサーが瓦礫の下の小さな音やかすかな声を聞き取ります。



## 電磁波探査装置

電磁波を利用して、倒壊建物や瓦礫の下の生存者を探査します。呼吸時のわずかな胸の動きなどを波形で表します。



## 地震警報器

地震発生時の初期微動（P波）を感知し、主要動（S波）の推定震度や揺れの到着時間を予想します。主に二次災害の防止に使用します。



## 二酸化炭素・アンモニア濃度測定装置

生体から排出される二酸化炭素とアンモニアを検出し、小型 CCD カメラにより瓦礫下の要救助者を検索します。





## 熱画像直視装置

夜間や地下空間など、照明のない状況下における生存者の発見・救助に使用します。また、火災時における火源の発見等にも使用します。



## 夜間暗視装置

赤外線照射装置により、夜間の真っ暗な場所でも昼間のようにはっきりと見えます。



## 水中探査装置

水難事故等で使用します。リモートコントロールにより、水中の様子をロボット先端のカメラで確認します。最大水深 150 メートルまで使用可能です。

